わくわく聖書セミナー　1年12回で聖書を読む

第2回　アダムとその妻（創世記3章）

創世記3章では、神様が造られた「非常によかった」世界に罪が入り込みます。アダムの妻は一般には「イブ」と言いますが、聖書では「エバ」です。

**蛇の誘惑はエバへの質問から始まった！**

★神様が言ったことと、蛇が言ったことを比べてみましょう。

蛇（３：１）　神様（2：16－17）

**エバ（女）はちょっと勘違いしてる？**

★神様が言ったことと、エバの言ったことを比べてみましょう。

　エバ（３：２）神様（２：１７）

　神への愛と善意を疑いだしたエバは、神のことばを言い換えてしまう。

**神への反抗の始まり**（３：４－７）

　蛇は神のことばを否定　「あなたがたは決して死にません」（３：４）

　エバは神の命令よりも、蛇の言葉と自分の感覚で判断した。

　「神のようになる」＝自分ですべてを判断する

**その結果**

　罪の自覚　裸であることを恥じた（２：２５，３：７）

神から隠れる　（３：８）

　神との信頼関係、夫婦関係の破たん（３：１２、１６）

 「愛する、大事にする」から「求める、支配する」関係に

　出産の苦しみ（３：１６）労働の苦しみ（３：１７）

肉体の死（３：１９）

　こうして全人類は罪と死に支配されるようになりました。

**しかし希望の光も見えます！**

　人を探し、呼びかける神　（３：９）

　イエス様の十字架と復活の予表（３：１５）　原罪と原福音

　　　　黙示１２：９　蛇は悪魔

　皮の衣を着せてくださった（３：２０）

 神の変わらぬ愛

 動物の犠牲により罪を覆う＝贖いの予表

　エバはすべて生きているものの母（３：２０）　エバ＝いのち

　キリストは女の子孫である。（３：１５）

 アダムの信仰によるものか、あるいは母としての妻への尊敬か

　人はエデンの園から追放されたが、神もまたエデンの園から出て、人に語りかけておられる。（4章以降）

**その後人類は？**

カイン、弟アベルを殺す

大洪水でノアの家族以外滅びる

バベルの塔　言葉が通じなくなり、全世界に散らされる

神様は人の悪がはびこるのをご覧になり、人を作ったことを悔やみ、心を痛めました。（６：５，６）

★罪とは？

 神様を疑い、斥け、自分を神として生きることが罪の本質

★なぜ善悪の木を置いたのか？

　難しい質問ですが、以下のように考えることができます。

 神は人に自由を与えた。（神に従う自由、従わない自由）

 愛の関係は自発的でなければならない

 神は人をロボットとしては造らなかった。

イエスキリストによる罪と死からの救い（ローマ６：２３）